



小松SSHだより

石川県立小松高等学校

第2号 H18.6.28
編集:SSH推進委員会
発行責任者: 柗川成人

科学的探究力、人間力、自己表現力、国際感覚の育成をめざす

SSH海外交流

テジョン

小松高校と大田科学高校の 科学交流が始まる!



現地の新聞記事より

日 수학여행단 ‘대전 탐방’

오늘부터 1박2일간 지족고 등 방문

지역의 한 민간단체 노력으로 일본 고교생들이 '과학도시대전'을 탐방하기 위해 수학여행을 온다.
한·일(대전-고마쓰)우호친선협회가 따르면 일본 이시카와현 고마쓰시의 고마쓰고등학교 1학년 350명으로 구성된 수학여행단(단장 쓰가와 나리도 교장)이 8일 대전에 도착, 1박2일間に 걸쳐 대전 수학여행에 나선다.
고마쓰고 수학여행단은 8일 저녁 대전에 도착해 유성에서 1박한 뒤 9일 유성구에 있는 지족고를 방문해 양국 학생간 교류를 가질 예정이다. 이에 앞서 고마쓰고 단장과 국제교류담당 교사 등 대표단은 8일 대전과학고를 찾아 양 교간 교류협력 방안 등을 논의할 계획이다.
한일(대전-고마쓰)우호친선협회 노덕일 회장은 "그동안 충남도와 이시카와현이 자매결연으로 활발한 상호교류를 해오던 서지역경제 활성화를 꾀하고 한국을 알리겠다는 생각에 일본 측에 수학여행지로 대전을 적극 권유했다"며 "그결과 금년에 과학도시 대전에 고마쓰고 수학여행단이 찾아오게 됐다"고 말했다 / 김덕기 기자 dgkim@

日本の修学旅行団 ‘大田探訪’

本日より 1泊2日間 智足高など訪問

地域の民間団体の努力で日本の高校生達が‘科学都市大田’を探訪するために修学旅行に来る。
韓・日(大田-小松)友好親善協会によれば、日本の石川県小松市の小松高等学校の2年生350名で構成された修学旅行団(団長 柗川成人校長)が8日に大田に到着。1泊2日間をかけて大田に修学旅行に出る。
小松高修学旅行団は、8日夕方に大田へ到着し儒城で1泊した後、9日儒城区にある智足高を訪問し両国学生間交流を持つ旅程だ。これに先立ち小松高団長と国際交流担当教師など代表団は、8日大田科学高を訪れ学校間の交流協力の方案等を論議する計画である。
韓・日(大田-小松)友好親善協会 盧徳一会長は“これまでの交流の中で、忠南道と石川県が姉妹提携を結ぶなどで活発な相互交流をしながら、地域経済の活性化をはかっていくために韓国のことを伝えていかなければならないと、日本側に修学旅行コースに大田を積極的に勧誘した”とあり、“その結果今年に科学都市大田へ小松高修学旅行団が尋ねてくるようになった”と語った。

キム・トッキ記者

その後大田科学高校へ FAX を送り、メールがきました。相手方の担当者は、洪錫英(Hong Sukyoung)さんです。

《スーパーときめき授業風景》

夏休みの野外実習にむけて実験実習しています。

《地学実験》
偏光板を使って岩石の薄片を観察しているところ



《18H 理科科の生徒に対するアンケート結果》

SSH1 回生の現状を調べました。(6月7日)

()内の数字は(男子数、女子数)(29人, 11人)です。

- (1)あなたは数学が好きですか。…… 好き(13,3) 少し好き(7,5) 少し嫌い(6,3) 嫌い(3,0)
- (2)あなたは理科が好きですか。…… 好き(19,3) 少し好き(8,7) 少し嫌い(1,1) 嫌い(1,0)
- (3)あなたは、自然や科学についてのテレビ番組を見ますか。
よく見る(3,0) ときどき見る(7,4) あまり見ない(10,5) 見ない(9,2)
その番組の名前(サイエンスゼロ(5人)、地球大自然、世界一受けたい授業、土曜大好き科学塾)
- (4)あなたは、自然や科学についての本や雑誌を読みますか。
よく読む(3,0) ときどき読む(2,2) あまり読まない(13,7) 読まない(14,2)
本の名前(ニュートン(6人)、日経サイエンス、子どもの科学)
- (5)疑問に思ったことを辞典やインターネットで調べたことがありますか。
よく調べる(6,0) ときどき調べる(11,8) あまりしない(8,2) 全くしない(4,1)
- (6)現段階で希望している学部を選んでください。
1. 理学系(物理・化学・生物・地学等)(5,1) 2. 数学系(1,2) 3. 工学系(機械、電気、建築、土木、工業化学等)(6,0) 4. 情報工学系(2,1) 5. 医歯薬学系(9,7) 6. 農学・水産系(1,0) 7. 教育系(1,0) 8. その他(2,0) 9. 未定(3,0)
- (7)将来のなりたい仕事として、現在どのように考えていますか? 近いものを1~2選んでください。
1. 研究者(科学者)…新しいものを作り出したい(7,2)
2. 技術者…工場などで、世の中で役立つものをつくりたい(5,0)
3. 医師などの医療技術者…病気の人役に立ちたい(8,8)
4. 実業家となって企業の経営をしたい(1,0) 5. 教育者…サイエンスをやさしく教えたい(1,2)
6. その他理系分野の仕事(1,1) 7. その他(4,0) 8. 未定(2,1)
- (8)SSHで計画されている活動でどのようなことに興味がありますか。(多い順)
1. 関西サイエンスツアー(12月末、2泊3日)(23,9) 2. 野外実習(2泊3日)(19,10)
3. 雪の科学館での実験・実習(8,6) 4. 課題研究(2年生で実施予定)(10,4)
5. 大学の先生による講義(葉の話、希望する色を作り出す話)(10,3)
6. 大学での実験指導(放射線による鉱物の年代測定、雷について)(9,3)

お知らせ

ノートパソコン15台と理科各実験室に無線LANが整備されました。

想定できる授業形態として、以下のような授業が可能となります。



- (1)生徒が班ごとにパソコンを利用しての自動計測実験を行い、実験結果を教師用のパソコンに転送する。教師は、転送された全ての班の実験データをまとめて、生徒に分かるようにプロジェクターに投影することで、班ごとの実験結果の比較と分析を行うことができる。つまり、自動計測と無線LANの利用により、実験を行うことよりも、実験結果の考察に十分な時間をかけることが可能となる。
- (2)実験結果を考察するなどの目的で、インターネット検索を利用するのに、いちいち情報実習室へ行かなくても、実験室の無線LANがスクールネットに接続されているので、実験室でインターネット検索が可能となる。つまり、実験室で課題研究や理系の部活動での情報検索を目的として、調べ学習の場として使用が可能となる。

